



祝 小中一貫10周年記念

「積極的に行動して、課題を自ら解決できる児童・生徒」を目指して

校長 出口 晴基

今年の春の訪れは、例年になく早くなりましたが、桜の花は学校のスタートを祝って満開となりました。さわやかな良い季節になりました。本校は、緑に囲まれた良好な教育環境の中にあり、これまでに数々のすばらしい教育実践を重ねてまいりました。県内義務教育学校の第一号である「霧が丘学園」の校長として、その職責の重さを十二分に認識し、気持ちを新たに精一杯取り組みます。保護者の皆様、地域の方々には、これまで同様ご協力ご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

さて、今回10周年を迎えるにあたり「9年間で育てる子ども像」について全教職員で検討を重ねてまいりました。児童生徒のアンケートでは、約8割が「学校に来るのが楽しい」そして5割近くが「自分には良いところがある」と答えています。この数値は横浜市の平均より、大変高いポイントです。本校の子ども達は、自己肯定感が育っていることがわかります。反面、積極的な行動や課題解決に向けた行動がさらに身に付くと良いという思いから、学校運営協議会でもご理解いただき具体的な取組目標として標記の目標を設定しました。児童生徒向けスローガンは、

すすんで挑み、自分をみがく

～「何する、どうする」から「気づく、考える、行動する」～ です。

新しい元号「令和」が発表されました。5月1日より令和元年が始まります。今年度は、73名の小学生と98名の中学生が入学・進級し、836名の児童生徒がこの学園で学ぶことになりました。この令和元年は、平成22年度より本校の小中一貫教育が始まって10周年となります。この記念すべき年を、保護者、地域の皆さまにご理解ご協力をいただきながら、教職員一同力を合わせ、児童生徒一人ひとりを大切に、学校教育目標「人とのかかわり合いを大切にした教育を推進し、豊かな人間性をもった児童・生徒を育てます。」の実現のため、教育活動を進めてまいります。

【小学部】

- 子どもたちの興味・関心を高める授業実践に取り組み、学びの基礎・基本を身に付けるようにします。(知)
- 仲間を大切に、礼儀正しく、最後までやり遂げる心を育てます。(徳)
- 自他の健康に関心をもち、生命を大切にする姿勢を育みます。(体)
- 豊かな体験活動を通して、地域社会の一員として生きる姿勢を育てます。(公)
- 言語活動や情報教育を通してコミュニケーション能力を育て、国際社会に対するものの見方を広げます。(開)

【中学部】

- 基礎・基本を習得させ、学習課題に活用し、探究する喜びを実感できる学びの実践を進めます。(知)
- 自律の精神を培い、自他の人格を尊重し、思いやりの感性を伸ばします。(徳)
- 自他の生命を尊重し、心身共に健やかな成長を心がける姿勢を育みます。(体)
- 様々な人とのコミュニケーションを通じて、地域・社会に貢献できるように育てます。(公・開)